

平成26年2月4日

各 位

会 社 名 イーター電機工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山本 浩之
 (JASDAQ・コード 6891)
 問い合わせ先 管理部長 増田 幸一
 (電話 03-3745-6740)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年5月15日付「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想(連結・個別)について、平成26年1月22日付「関係会社株式の一部売却による特別損失発生に関するお知らせ」において公表しました当期業績への影響および、最近の動向により下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成26年3月期連結業績予想の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	3,120	150	80	60	6円31銭
今回修正 (B)	3,200	70	20	△45	△4円74銭
増減額 (B-A)	80	△80	△60	△105	
増減率 (%)	2.6%	△53.3%	△75.0%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	3,165	92	29	△351	△37円03銭

(2) 平成26年3月期個別業績予想の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	2,677	132	66	53	5円58銭
今回修正 (B)	2,800	100	50	△25	△2円63銭
増減額 (B-A)	123	△32	△16	△78	
増減率 (%)	4.6%	△24.2%	△24.2%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	2,614	101	32	△332	△34円96銭

2. 修正の理由

(1) 連結業績について

売上高

個別業績は増加傾向で推移したものの、連結子会社の売上減少により、売上高を前回予想の3,120百万円から3,200百万円に修正いたしました。

営業利益

売上高は当初予測を上回って推移いたしました。個別業績において為替変動により原価削減策及び経費削減策の効果の一部が未実現のまま推移いたしましたことに加え、連結子会社においては売上の減少および費用の増加により、当初予測を下回る利益計上となりました。

この事により、営業利益を前回予想の 150 百万円から 70 百万円に修正いたしました。

経常利益

営業利益の修正により、経常利益を前回予想の 80 百万円から 20 百万円に修正いたしました。

当期純利益

経常利益の修正および関連会社株式の売却による特別損失の計上により当期純利益を前回予想の 60 百万円から当期純損失 45 百万円に修正いたしました。

(2) 個別業績について

① 通期業績

売上高

当期第 1 四半期末から受注高が増加傾向で推移しており、当初予定しておりました目標をやや上回って推移いたしました。

この事により、売上高を前回予想の 2,677 百万円から 2,800 百万円に修正いたしました。

営業利益

売上高は当初予測を上回って推移したにもかかわらず、為替変動により原価削減策及び経費削減策の効果の一部が未実現のまま推移いたしました。

この事により、営業利益を前回予想の 132 百万円から 100 百万円に修正いたしました。

経常利益

営業利益の修正および経常外費用の増加により経常利益を前回予想の 66 百万円から 50 百万円に修正いたしました。

当期純利益

経常利益の修正および関連会社株式の売却による特別損失の計上により当期純利益を前回予想の 53 百万円から当期純損失 25 百万円に修正いたしました。

(注) 上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上